

# 東部総合公園の愛称決定について

## ○設計コンセプト：ライトライン沿線の新たなシンボルとなり、交流と賑わいを創出する都市公園

### 1 施設概要

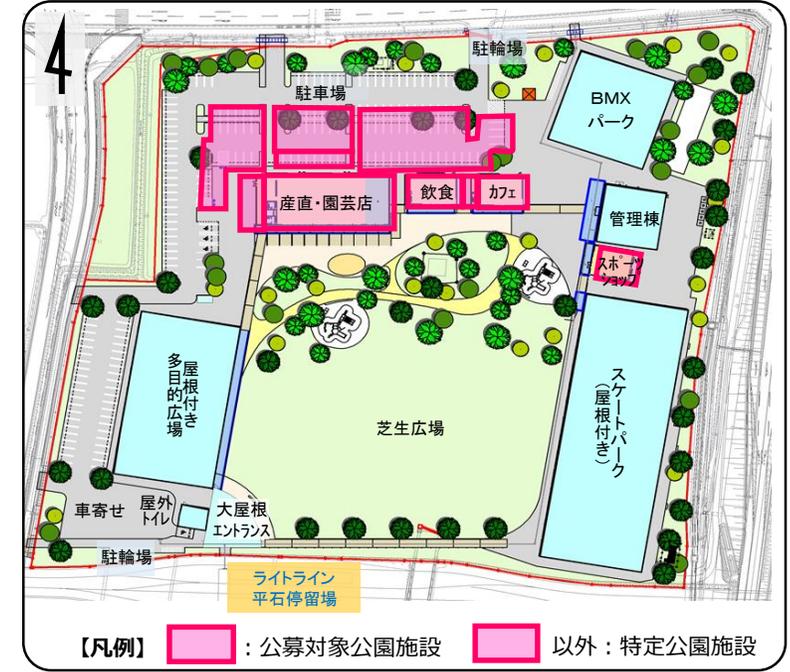
◆ 整備費総額：約26億円（うち、市の買取額：約23.4億円，事業者負担額：約2.6億円）



### 2 特徴

- **全国有数のスケートパーク**
  - ・ 停留場直結の国際大会にも対応できるスケートパークとしては、日本初
  - ・ 全天候型のスケートパークとしては、日本有数の規模
- **多様な催事等への対応**
  - ・ 雨天時にも利用可能なスケートパークに加えて、屋根付きの多目的広場の整備により、アークスポーツをはじめとする多様なスポーツや地域行事等の開催が可能
- **災害時の対応**
  - ・ 公園やライトライン利用者の一時避難場所としての活用を見据え、災害用マンホールトイレ、かまどベンチ、非常用電源を設置
  - ・ 災害時には、管理棟のシャワー室や休憩所を開放するほか、公募対象公園施設の物品を提供
- **ライトラインとの連携**
  - ・ ライトラインの運行時間を考慮した弾力的な開園時間の設定
  - ・ JR宇都宮駅、ウツノミヤテラス、ベルモール等の沿線施設やイベントとの相互割引等の実施

### 3 施設配置



### 4 スケジュール

2024				2025				2026	
1月	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月	
2月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月	
3月	6月	9月	12月	3月	6月	9月	12月	3月	
設計 (9ヶ月)				(3ヶ月) 準備工事	建設工事 (11ヶ月)				開園準備 2月竣工 3月開園

## 東部総合公園の愛称が「アークタウン宇都宮」に決定！ ～ 10,761票の投票の結果、愛称を決定しました！～

アーバンスポーツを核としながら、子どもから高齢者まで多世代が集い、にぎわい、楽しめる「ライトライン沿線の新たな拠点」として、令和8年3月の開園を目指し整備を進めているライトライン平石停留場に直結する「東部総合公園」の愛称投票を行い、「アークタウン宇都宮」に愛称を決定しました。

### 施設の完成イメージ



### 愛称

### アークタウン宇都宮

### コンセプト

「アーク」は、スケートボードやBMXの競技者により空や大地に描かれる「弧」を表しています。また、ライトラインの交通結節拠点であり、たくさんの方が行き交い、集い、憩う、小さな町（タウン）のような場所になるよう願いを込めました。

### 投票の概要

- ・投票期間：令和6年11月6日（水）～12月20日（金）
- ・投票資格：誰でも投票可能
- ・投票方式：愛称候補4案から1つを選択

# 東部総合公園の愛称決定について

## 1 投票結果

### (1) 投票数（総投票数：10,761票）

愛称	票数
アークタウン宇都宮	3,551票（33%）
フィールドライン宇都宮	3,160票（29%）
ライドライト宇都宮	2,341票（22%）
フラットストーン宇都宮	1,709票（16%）

### (2) 投票者の属性

- ・ 投票者の約30%が20代以下であった。
- ・ 投票者のお住まいは「市内在住」が84%、「市外在住」が16%であった。

### (3) 「アークタウン宇都宮」への投票理由

- ・ 「呼びやすく覚えやすいから」 41%
- ・ 「公園のイメージに合っているから」 35%
- ・ 「公園のコンセプトを良く表しているから」 20%
- ・ その他の理由 4%

## 2 スケジュール

- ・ 令和7年 1月 決定した愛称の公表
- 4月～ 愛称と一体となったロゴマークの作成  
ロゴマークを活用した施設PR
- ・ 令和8年 3月 開園（予定）

### 【参考】

宇都宮市在住のコピーライターである「**坂本和加**」氏が、本公園のコンセプトや設計の特徴・デザイン等を踏まえて、4つの愛称候補を作成しました。

今後は、愛称に相応しいロゴマークの作成を依頼する予定です。

### <肩書>

クリエイティブディレクター/ブランディングコピーライター

### <代表作>

- ・ 「カラダにピース」（カルピス）
- ・ 「IMAGINE ONE ASIA」第20回アジア競技大会スローガン
- ・ 「行くぜ、東北。」（JR東日本）
- ・ 「WAON」（イオン電子マネー）
- ・ 「イット！」（CX系ニュース番組タイトル）など



## 参考① スケートパーク（屋根付） 面積：約 3,000㎡／仕様：膜屋根，膜カーテン，照明

パリ五輪日本代表監督監修の初心者から上級者まで幅広い利用者層に対応したコース

- **停留場直結の国内外の大会に対応できるスケートパークは、日本初**
- **屋根付きの全天候型のスケートパークとしては、日本有数の規模**



ストリートコース



※画像等については、あくまでイメージであり、実際に整備される施設とは異なる可能性があります。

参考② BMXパーク 面積：約 1,000㎡／床仕上げ：公式大会にも採用されている表面材を採用

初心者から中級者の利用に加え，上級者のトレーニング利用を想定した**BMXフリースタイル専用パーク**  
➤ 難易度の高い技やジャンプ後の着地における衝撃を和らげるため，**公式大会にも採用されている表面材を採用**



※画像等については，あくまでイメージであり，実際に整備される施設とは異なる可能性があります。

参考③ 屋根付き多目的広場 面積：約 1,800m<sup>2</sup>／仕様：鋼板屋根，膜カーテン，照明

3x3などのスポーツや様々なイベント等が実施可能な**屋根付きの広場**  
➤ イベントなどを視覚的に盛り上げる**大型モニター**を設置予定



※画像等については、あくまでイメージであり、実際に整備される施設とは異なる可能性があります。

## 参考④ 芝生広場

- 多くの方が心地良い時間を過ごせる**解放感のある芝生広場**
- 四季の彩が感じられる**フラワーガーデン**
  - 子どもたちが時間を忘れて遊べる**複合遊具やポップジェット**などが設置予定



※画像等については、あくまでイメージであり、実際に整備される施設とは異なる可能性があります。